

「令和4年度公営企業予算編成過程の公開」に対する市民意見の内容及び市の考え方

「令和4年度公営企業予算編成過程の公開」に対し、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

いただいたご意見と、それに対する市の考え方を公表します。

なお、ご意見については、趣旨の類似するものはまとめさせていただいたほか、一部要約又は分割して掲載しておりますのでご了承ください。

1 募集期間

令和3年11月19日（金）から令和3年12月20日（月）

追加及び変更分

令和4年1月11日（火）から令和4年1月21日（金）

2 意見数 5件

3 提出方法 郵送0件、ファックス1件、メール4件

4 意見の内訳

交通局

(1)新規・拡充事項（5件）

※上下水道局、健康福祉局へのご意見はありませんでした。

名古屋市上下水道局企画経理部経理課
名古屋市交通局企画財務部財務課
名古屋市健康福祉局健康部医療連携推進室

1 交通局への意見に対する市の考え方について

(1) 新規・拡充事項

地下鉄構造物の耐震補強について 1件

地震対策の一環として、地下鉄構造物の耐震補強を行うことはとても重要なことなので引き続き行ってほしい一方、列車側の対策として市交線全線に導入している早期地震警報システムを警報発信のみではなく、ATCと連動し地震発生時には全列車にATC非常停止信号を出力するなどして、運転士の操作無しで自動で列車を非常停止させるシステムに改修をお願いしたいです。

運転士が手放して運転する様子を見かけることがあるのですが、その様子を見るたび地震発生時にブレーキ操作が遅れ、脱線・転覆するのではと不安になりますので、どうか改修をお願いしたい所存です。

(市の考え方)

早期地震警報システムを受信した場合は、運転士の操作により直ちに停止させるという取扱いのもと、毎年機会をとらえて列車停止訓練を行うことにより、安全確保に努めています。

地下鉄駅ホームの冷房化について 1件

上社、本郷、藤ヶ丘駅の冷房化は不要だと考えます。というのも、高架駅であり、屋外であることから、夏に暑いと感じることもあまりない上、導入しても冷房効率が悪くなることは明らかであるためです。

近年、これまで以上に省エネが叫ばれていることから、無駄な冷房は設置すべきではないと考えます。よろしく願いいたします。

(市の考え方)

お客さまに地下鉄を快適にご利用いただくため、地上駅を含め、順次駅ホームの冷房化を進める計画としています。

なお、上社駅、本郷駅、藤が丘駅については、地上駅であることを踏まえ、効率的な方法を検討し、整備してまいります。

市営交通100周年記念事業の実施について 1件

市営交通100周年記念のメインイベントについて、予算見積額が181百万円と他事項と比べて決して大きな額とは言いが、コロナ禍がまだ収束とは程遠く、来年の感染状況も現時点では予測できない中、市営交通100周年のメインイベントはどのように行うのか。

感染状況次第では、市営交通90周年日進工場一般公開イベントや、市バス90周年オアシスのイベントと同様のスタイルで開催可能とはいかない。

その場合、地下鉄工場や市バス車庫をオンラインで配信するのか、抽選制にして入場人数を限定して工場や車庫を公開するのか、どのような形式であれ、100周年記念メインイベントをどのように実施するのか、その方向性や考えを可能な限り詳しく提示しお知らせして頂きたい。

(市の考え方)

市営交通 100 周年記念事業は、令和 4 年 8 月 1 日に市営交通が 100 周年を迎えることから、お客さまに感謝を伝えるとともに、市営交通への理解と愛着を深めていただくことを目的として実施するものです。

メインイベントについては、新型コロナウイルス感染症の感染状況を十分に踏まえながら、幅広い年齢層のみなさまに安全にお楽しみいただけるイベントとなるよう努めてまいります。

地下鉄車内デジタルサイネージ広告の設置について 1 件

地下鉄で車内に広告用の LCD が設置されていないのは、貴局以外では仙台・札幌のみでしたので、設置に関しては大歓迎であるのですが、スケジュールをもう少し早めていただけませんか。既に多くの地下鉄が広告用 LCD を設置しておりますので、東山線のみならず全線の拡大はスピーディーにお願いしたい所存です。

また LCD の方ですが、可能でしたら東京メトロ 1000 系のような 3 画面 LCD にするほか、広告表示だけでなく運行情報の表示が可能でしたら、こちらも検討いただければ幸いです。

(市の考え方)

広告料収入の確保を図るため、地下鉄車内にデジタルサイネージ広告を設置することとしました。

設置内容の詳細につきましては今後検討を進めることとなりますが、まずは、東山線 21 編成に早期に導入できるよう、手続きを進めてまいります。

バス料金箱の更新について 1 件

機器を更新するにあたって高額紙幣(5千円札、1万円札)対応型を検討出来ないものでしょうか。その都度運転士さんが鞆などから両替をしていてダイヤに遅延をきたしています。

項目には入っていませんが高額紙幣に絡んで検討はなされている筈ですが1日乗車券についてもスマホ対応のデジタル乗車券の導入を是非ともお願いしたいです。バス車内での販売を極力減らして運転士さんが運行に集中する環境を整えて頂きたいと思えます。

(市の考え方)

市バス利用者の IC カード利用割合が高い中で、バス料金箱の更新にあたっては、IC カードによるバス車内での一日乗車券の販売など、IC カード利用者がより便利に市バスを利用できる機能や運転士がより運行に集中できる方策について検討を進めているところです。

また、スマホ対応のデジタル乗車券の導入につきましては、地下鉄の自動改札機でも利用できるようにするため、IC カードのモバイル化が必要となりますが、課題もあることから、引き続き研究を進めてまいります。

※ご意見については、趣旨の類似するものはまとめさせていただいたほか、一部要約又は分割して掲載しております。